

要請番号 (JL12725B12)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ソロモン	A101 コミュニティ開発		個別	新規	2年	・2026/1・2026/2・ 2026/3・2027/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

森林・研究省

2) 配属機関名 (日本語)

木材利用・加工部付加価値木材協会(VATA)

3) 任地 (ホニアラ市) JICA事務所の所在地 (ホニアラ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

森林・研究省は、森林資源管理・技術部、林業部、植林地開発・造林部、木材利用・加工部、植物標本・植物園部の5つの技術分野からなる。配属先は、木材利用・加工部傘下の付加価値木材協会(VATA)である。林業は国内主要産業であるが、多くは丸太の状態で輸出されており、付加価値をいかに付けるかが重要な課題である。配属先は、製材加工の実施管理、製材実施者のコンプライアンス遵守、製材加工にかかるトレーニングなどの実施を行っている。2023年7月より隊員1名(職種:林産加工)が活動中である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ソロモンは国土の約90%が森林に覆われている森林資源の豊かな国であり、木材輸出(主に丸太)は重要な外貨獲得手段となっている。他方で、配属先においては国産材への付加価値促進を目指しており、具体的には低所得者向けに国産家具(主に机や椅子)の製造・販売に注力している。2024年に製造から販売までの手順を一定程度確立することができたが、現在はその基盤の拡大と強化が求められている。よって、家具製造・販売に関連する多岐にわたる支援が強く求められていることから、今回要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 低所得者向け国産家具の製造・販売に向けて、木材加工の技術支援を行う。
- 国産家具の販路開拓およびその拡大を支援する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務所スペース、家具製造に係る機材

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:事務所長(50代男性)、職員8名
活動対象者:家具製造担当職員2名及び販路開拓・拡大に係る関係者

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（ ）

[学歴]：（大卒） 備考：配属先職員が大卒であるため

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

[汎用経験]：

- ・農林水産業および関連する加工業等の経験

[参考情報]：

- ・日曜大工やDIYの経験があると良い

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（22～32℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

赴任後に現地共通語(ピジン語)を学習する。住居では時折停電・断水が発生する。なお、住居からの通勤や買い物の移動手段は徒歩とバスが中心であり、30分から1時間弱かかるのが一般的である。

【類似職種】